

農協だより

平成28年12月発行



「JA十勝青年部大会 見事優秀賞を受賞！」

第41回JA十勝青年の主張発表大会が11月24日に開催され6農協代表が発表、小室洋輔さんがみごと最優秀賞を受賞、12月1～2日開催の第65回全道JA青年部大会へ駒を進めました。結果は惜しくも最優秀賞は逃しましたが、優秀賞を受賞しました。
(詳細記事 2ページ)

主な内容

- ★ JA 青年部活動報告…………… P 2
第41回JA十勝青年部大会参加
小室洋輔さんが最優秀賞を受賞
- ★ 生乳生産状況表…………… P 3
- ★ JAグループ通信…………… P 4
- ★ JAネットワーク十勝の動き…………… P 5
- ★ 年末・年始のご連絡…………… P 6
- ★ JA共済の建物更生共済
「むてき」のご案内…………… P 7～8



第四十一回JA十勝青年部大会

十一月二十四日(木)にホテル日航ノースランド帯広で第四十一回JA十勝青年部大会に青年部員七名が参加しました。

本年のJA青年部の主張発表大会は忠類、十勝清水、うらほろ、あしよろ、さらべつ、上士幌の六単組が発表をしました。

忠類からは小室洋輔部員が代表として主張をし、見事優秀賞を受賞し、十二月一日〜二日に行われる第六十五回全道JA青



今年も多くの青年部員が参加していました！



優秀賞を受賞した小室洋輔部員!!

年部大会の切符を手にする事ができました。

また、地域の農業の果たす役割に対する消費者の理解促進に向け、農業をPRする「動画で発信/農の魅力」では残念ながら入賞することはできませんでした。

その後の懇親会では、本年度もアームスリング大会が実施され、忠類からは前年と同じく元忠類支部の梅津昌訓さんが出場しました。

今年も残念ながら1回戦目で敗退という結果に終わりました。



万一に備えよう わが家の防災

災害危機管理アドバイザー ● 和田隆昌

火災を発生させないためには？

今回のテーマは「火災」です。他の気象災害とは違って「人的要因」が大きく関わります。一般家庭における火災の最大原因は「放火」です。2015年度の統計では「放火」が原因による火災は「放火の疑い」と思われる場合を含めると全体の16%を超えています。また2番目に多いのが「たばこ」の不始末によるもの、そして3番目が「こんろ」などの住民による「失火」であり、それぞれ9%程度を占めています。火災の発生総件数は年間で4万件近く

になり、実は最も身近で、誰もが被害を受ける可能性のある「災害」です。日本は先進国の中では例のない木造家屋が多い国であると同時に、火災に対する対策が遅れている国、ということもいえます。

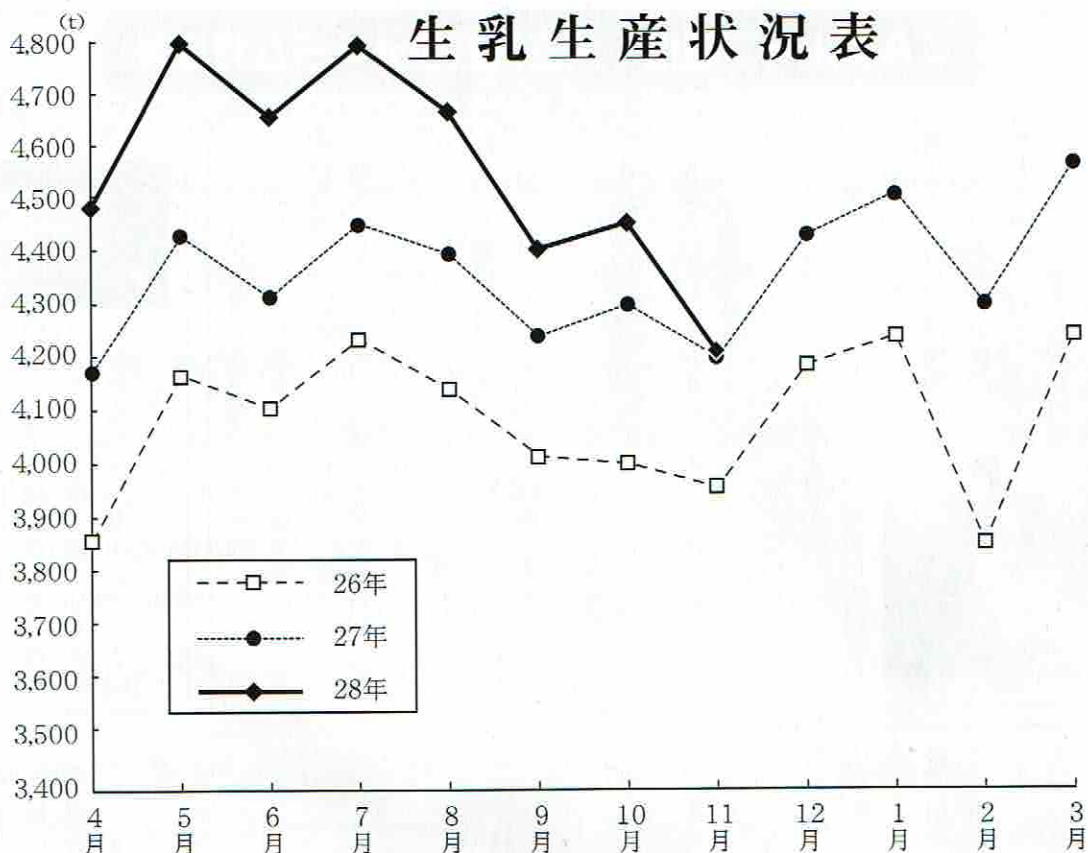
地震災害が発生した場合、特に都市部では大規模な延焼火災による被害も危惧されていて、火災を出さないことが地震による死者数の減少には不可欠です。

「失火」による火災を発生させないためには「たばこ」などの火気管理し、「初期消火」「自主消火」のための消火設備を複数用意しておく必要があります。通常の消火器を各戸で準備しておくのはもちろん、それ以外にも主要な出火元になる台所などにスプレー型の「簡易消火器」「投てき型消火器」などを用意しておくことも非常に有効です。

また面倒がらずに地域の消火訓練にも参加すること。「放火」による火災も含め、火災被害は自分一人では防ぎ切れない災害です。

住民がいかに火災のない地域にするか、協力し合うことが火災対策には不可欠なのです。

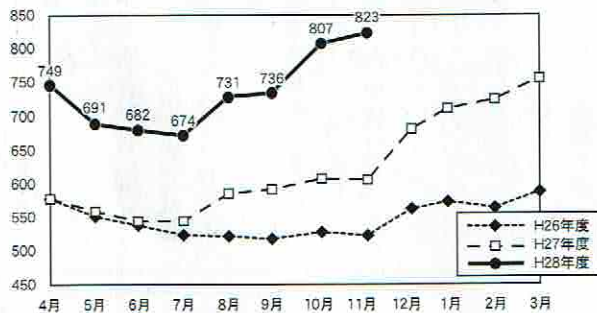




ホクレン十勝家畜市場だより

〔乳 牛〕

乳牛市場〈初妊牛〉平均価格の推移



○売買頭数：891頭（成立84.5%）

○平均価格(税込)：823千円（先月比16↑、前年比214↑）

～相場予想～

先月の平均価格は、上場頭数が増加したものの購買意欲が非常に高く、強含みで推移しました。

今月も引き続き平均価格は強含みで推移すると考えられます。

〔黒毛和種・F1〕

～結果速報～

○売買頭数

黒毛和種去勢：852頭（成立97.4%）

乳用交雑種去勢：1,139頭（成立96.9%）

黒毛和種雌：604頭（成立96.2%）

乳用交雑種雌：1,271頭（成立97.2%）

○kg単価

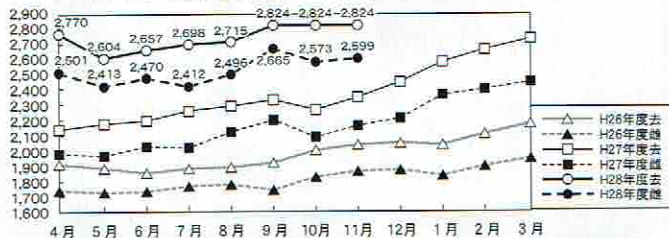
黒毛和種去勢：2,824円（先月比0→）

乳用交雑種去勢：1,541円（先月比44↑）

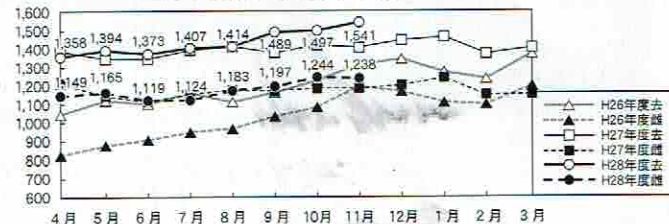
黒毛和種雌：2,599円（先月比26↓）

乳用交雑種雌：1,238円（先月比6↑）

肉牛市場(黒毛和種251-300kg)kg単価推移



肉牛市場(F1)kg単価推移



JAグループ通信：大会実践フォーラム特集号



毎月、JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介しておりますが、今回は、11月2日に開催したJA北海道大会実践フォーラムで発信した「JAグループからのメッセージ」をお伝えします。

「JA北海道大会実践フォーラム」では、昨年の第28回JA北海道大会の決議事項に対する実践機運を高めることを目的に「農業所得20%増大」と「550万人サポーターづくり」をテーマとするパネルディスカッションと、JAグループからのメッセージとして決議事項の実践状況を発信しました。以降、メッセージの内容を掲載します。

JA北海道中央会

私たちは大会決議事項である「所得20%増」「担い手倍増」「サポーター550万人づくり」「JAグループの人づくり」等、息の長い取り組みを続けて行かなければなりません。今後も、協同の理念のもとで着実に実践を積み重ね、農業・JAの意義をグループ内外に積極的に発信し続けながら、北海道農業の価値を高めて行くことで道民や国民に信頼され愛されるJAグループになることを目指して参ります。



JA北海道信連

新規担い手倍増、農業所得増大の取り組みとして、各連合会が連携しての「後継者親元就農」「ICT導入」等へ助成支援する『担い手確保・育成支援事業』の実施や後継者等向けに借換による償還負担軽減を図る資金を創設しました。また、550万人サポーターづくりとしてコンサドール通帳の発行、親子料理教室、「ドドイン貯きキャンペーン」の実施等、JAファンづくりに取り組みました。今後も、選ばれるJAバンクを目指して取り組んでまいります。



ホクレン

『販売・購買・営農支援を三位一体とする事業運営』を基本戦略とし、「価値向上」「生産性向上」「コスト低減」の実践を通じて「農業所得の向上」を目指すとともに、経営の合理化による配当の向上、主要品目全般における手数料の引き下げ、各種奨励施策の実施など、生産者・会員JAへの最大限の還元を努め「皆様に選ばれるホクレン」を目指します。



JA共済連北海道

「相互扶助」を事業活動の原点に「ひと・いえ・くるまの総合保障」により、組合員・利用者が健康で安心して暮らせる地域社会づくりに貢献しています。今後も引続き農業経営に貢献する取り組みと、JA支援の強化を重点事項として、地域密着の社会貢献活動を展開しながら組合員・利用者との結びつきを深めてサポーター550万人づくりに取り組めます。



JA北海道厚生連

厚生連は、設立以来「農民の健康保持と生活文化の向上」を目指し、安心して暮らせる地域社会と農村の環境づくりに寄与してまいりました。今後についても、地域のつながりを守る生活基盤としての機能発揮と、道民と食と農でつながるサポーター550万人づくりへの貢献を「医療・健康管理・高齢者福祉・配置薬」の視点から推進し、取り組んでまいります。



平成28年11月

JAネットワーク十勝の動き

JAネットワーク十勝

組合員の皆様に、ネットワーク事業の推進状況をご報告申し上げます。

1. 生産・販売の強化について

- 本年は、平成24年度に策定しました「十勝農業ビジョン2016～選ばれる産地を目指して～」の目標年に当たり、達成状況の総括を進めています。尚、農業生産目標額2,900億円は、平成27年度に達成することができました（3,233億円）。また、「十勝農業ビジョン2016」の総括と各種調査結果に基づき、「十勝農業ビジョン2021」の策定を進めています。
- 平成26年度から取り組んでいる、「Made in 十勝」ブランド推進事業について、十勝JA産農畜産物を一般消費者にPRするため、「とかちマルシェ」、「美味とかち大収穫祭」、「ホクレン大収穫祭 in 銀座三越2016」と連携して推進しました。また、十勝の来訪者にPRするため、十勝川温泉において「Made in 十勝フェア」を開催中です。
- 「十勝型GAP」事業は、組合長会と連携し、十勝全体で安全安心を支えるための改善運動として絶えず充実強化に努めています。また、十勝型GAP認証審査制度検討のため、生産者向け9JA、JA施設向け6JAでデモ審査を実施しました。この結果に基づくJA担当者向け研修会を開催し、審査精度の向上を図ります。

2. JA経営の強化について

- 平成27年度のJA財務状況については、すべてのJAが主要なネットワーク基準を満たしています。
- 平成22年度に策定しました「管内JA全体の経営戦略」に基づき、優秀な職員の確保・育成のために、ホームページによる管内JA職員採用情報の提供と道内大学に対する就職説明会の実施、担当職員の登録と研修の充実、農業経営診断士・営農指導員・農業融資プランナーなどの資格取得の推進に取り組んでいます。

年 末 ・ 年 始 の ご 連 絡

| | 12/27 火曜日 | 12/28 水曜日 | 12/29 木曜日 | 12/30 金曜日 | 12/31 土曜日 | 1/1 日曜日 | 1/2 月曜日 | 1/3 火曜日 | 1/4 水曜日 | 1/5 木曜日 | 1/6 金曜日 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|----------------------------------|----------------------|------------|------------|----------------------|---------------------------------|---------------------------------|------------|
| 事務所 | 平常 | 平常 | 平常 | 平常 | 休業 | 休業 | 休業 | 休業 | 休業 | 休業 | 平常 |
| 金融窓口 | 平常 | 平常 | 平常 | 平常 | 休業 | 休業 | 休業 | 休業 | 平常 | 平常 | 平常 |
| A T M | 平常 | 平常 | 平常 | 平常 | 休業 | 休業 | 休業 | 休業 | 8:45~ 18:00 | 8:45~ 18:00 | 平常 |
| 生産資材 | 平常 | 平常 | 平常 | 平常 | 休業 | 休業 | 休業 | 休業 | 休業 | 休業 | 平常 |
| 給油所 | 平常 | 平常 | 平常 | 平常 | 8:00~ 14:00 まで | 休業 | 休業 | 休業 | 平常 9:00~ 17:00 まで | 平常 9:00~ 17:00 まで | 平常 |
| 整備工場 | 平常 | 平常 | 平常 | 平常 | 休業 | 休業 | 休業 | 休業 | 休業 | 休業 | 平常 |
| 生 乳 事 業 所 | 平常 | 平常 | 平常 | 抗生物質 11:00まで 体細胞 9:00まで | 抗生物質 のみ 9:00まで | 休業 | 休業 | 抗生物質 のみ 9:00まで | 抗生物質 9:00まで 体細胞 9:00まで | 抗生物質 9:00まで 体細胞 9:00まで | 平常 |

☆ただし、牛乳検査・バルク故障の対応については別途詳細をご連絡いたします。

▼年始1月1日～2日は、他の提携金融機関（ゆうちょ銀行、セブン銀行等）のみ、A T Mの利用ができるようになりました。

▼年末年始休業期間中の自動車事故対応について

JAの休業期間中に自動車事故を起こしてしまった場合には、下記手順にて対応していただく必要がありますので、お知らせ申し上げます。

- ① 119番 ※ 負傷者等がいて、救急車が必要なとき～
- ② 110番 ※ 事故現場の保存と、状況確認が必要になります～ [車検証・自賠責証書・運転免許証を用意!]
- ③ 共済証書を用意の上、「事故受付センター」に連絡

シ コ は ク ミ ア イ
0120-258931 (フリーダイヤル)

※事故発生時の初動対応（事故受付・レッカー車の手配・レンタカー等）を24時間対応！

※その後の対応については、事故受付センターからJA事故処理担当者に引き継がれ、対応いたします。

フリーダイヤル **0120**
258931

※電話料金は無料です。
※携帯電話・PHSからもつながります。



JA共済の 建物更生共済 「むてき」は、 熊本地震でも、 復旧・復興に向けた 一助となっています。



熊本地震における建物更生共済 共済金支払実績

81,677件 1,349億円

(平成28年9月末現在 JA共済連調べ)

住宅の全壊8,298棟、
半壊31,249棟、
一部破損141,826棟
という甚大な被害を
もたらした熊本地震。
熊本県内で被災された
組合員・利用者様から
多くの感謝の声を
頂いています。

※出典「熊本県熊本地方を震源とする地震
(第83報)」(消防庁ホームページより)
平成28年10月26日(水)10時00分時点



まさか、こんな地震が来る
とは思っていませんでした。
母屋は全壊、収穫した甘藷を
貯蔵するための納屋も
早急に建て替えなければ。
でも、JA共済に入っていて
よかった。あとは安心して建
て直せます。(S&A)



JAさんのお宅も大変なのに、
かけつけてくれました。顔を見る
だけで安心しました。JA共済に
入っていなかった、という人の
話を聞かずに入っていて本当
によかったなと思っています。半
壊した家は、近々リフォーム工
事をする予定です。(M&A)



“建物更生共済”には、はじ
めから地震の保障がついて
いるので、もう感謝ですよ。
この保障があったから、先に
進もうという気になれたん
だと思います。共済金で再建
の一步が踏み出せます。(M&A)



家も何もすべてなくなりました。
もう、何を頼ればいいのか
だと思いました。JA共済が
なかったら、一生笑うことも
できなかったでしょう。40年
住み慣れた家がなくなった
のは寂しいけれど、これから
建て直します。(Y&A)

発行 忠類農業協同組合 営農部経営課 〒089-1792 中川郡幕別町忠類栄町二五九番地 電話 (01558) 81331



建物更生共済 むてき

火災はもちろん、地震などの自然災害からも、大切な建物や家財を守る充実保障！

「建物更生共済むてき」の4つの特長

1 地震などの自然災害に強い。

火災や盗難などの事故はもちろん、台風や地震などの自然災害による損害も、しっかり保障します。

2 満期共済金がある。

掛け捨てではありません。保障期間満了時に、満期共済金をお支払いします。満期共済金は、一括で受取ることも、分割して受取ることもできます。

3 ケガにも備えられる。

建物や家財について発生した火災や自然災害によって、ケガをされたり、死亡されたりしたときには、傷害共済金をお支払いします。

4 いろいろな出費も安心。

火災や自然災害にあわれたときに発生する残存物のとりかたづけに必要な費用や消火にかかった費用のほか、当面の生活に必要な費用等をお支払いします。

「建物更生共済 むてき」には、安心の実績があります。

東日本大震災をはじめ、これまでさまざまな自然災害で、たくさんの共済金がお役に立ちました。

| | | |
|----------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| 平成3年9月 台風19号 1,488億円 | 平成11年9月 台風18号 638億円 | 平成16年9月 台風18号 1,083億円 |
| 平成16年10月 台風23号 404億円 | 平成23年9月 台風15号 209億円 | 平成27年8月 台風15号 375億円 |



この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

平成 年 月 日

お問い合わせは 中川郡幕別町忠類 2 5 9 番地

J A 忠 類
01558-8-2311

JA共済ホームページアドレス <http://www.ja-kyosai.or.jp>

16481050330